

多様な性に関する秋田県立大学の
基本方針と対応ガイドライン

令和5年1月策定

公立大学法人秋田県立大学



秋田県立大学は、21世紀を担う次代の人材を育成するとともに、地域の持続的発展に貢献することを基本理念としています。

また、この理念実現に向けた教育研究活動を通して、国連の持続的開発目標であるSDGs実現のために、高等教育機関として必要な役割を果たしていきます。SDGsは「誰ひとり取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現をめざしており、本学は、個々の性別や性的指向、性自認に関わらず、学生及び教職員が互いに尊重し合い、差別やハラスメントがない、心身ともに安全な学修環境及び働きやすい就労環境の整備に取り組みます。

あわせて本学は、多様な性について学生及び教職員の理解促進を図るため、意識啓発や周知を積極的に進め、学生及び教職員との対話を持ち続けていきます。

I 基本方針

- (1) 多様な性を尊重します
- (2) 多様な性についての理解を深め、差別や偏見のない学修・就労環境の整備に取り組みます
- (3) 多様な性に関して、プライバシーが守られ安心して相談できる窓口と当事者を尊重する支援体制を整えます

II 対応ガイドライン

このガイドラインにおいては、多様な性に関する本学の基本方針に沿った対応等を記載しています。

今後、状況等の変化に応じて、改訂を適切に行うよう随時見直していきます。

1. 意識啓発・研修について

多様な性を尊重する大学を目指し、教職員及び学生の多様な性についての理解を深め、以下のように意識啓発や研修を実施します。

- ・教職員を対象とするFD・SD研修、相談員研修の実施
- ・学生を対象とする入学時ガイダンスなどの実施

2. 学生の皆さんに向けて

(1) 氏名・性別情報

① 通称名の使用

本学における学生の氏名は、学籍上の表記に基づいており、学籍上の表記は戸籍上の氏名を原則としています。自認する性に基づく通称名を学籍上の氏名として使用することを希望される方は、本荘キャンパスまたは秋田キャンパス事務局の学生チームにご相談ください。

② 性別の変更

学籍上の性別の変更は、戸籍上の性別が変更された場合に可能です。

③ 性別情報

性別情報の取扱いについては、当事者の意図しない形で公表されないよう慎重に取り扱います。本学では、公立大学法人秋田県立大学個人情報保護規程を定めており、個人情報の適正な取扱いを確保しています。

④ 証明書等の性別記載

本学が発行する証明書等の性別記載のあるものについては、記載の必要性を検討し、不要なものを順次削除していきます。

⑤ 提出書類への性別情報の記入

本学に提出する書類のうち性別情報の記入を求めているものについては、記載の必要性を検討し、不要なものを順次削除していきます。

(2) 授業

① 授業における呼称

授業等での学生に対する呼称等（Mr、Ms、〇〇くん、〇〇さん等）については、性別に関わらず使用できる呼称（例えば、〇〇-san、〇〇さん等）の使用を推奨します。

② 授業等におけるグループ分け

性別によるグループ分けが必要以上に行われないう周知に努めます。

③ 体育等の科目の履修

体育等の実技科目には、服装、用具等に男女別の要素がある科目があります。相談を希望される方は、授業を担当している教員あるいは本荘キャンパスまたは秋田キャンパス事務局の教務チームまでご連絡ください。

④ 実習の履修

トイレや更衣室、服装等について、事前に相談することができます。また、宿泊を伴う実習、授業、研修などもありますので、相談を希望される方は、授業を担当している教員あるいは本荘キャンパスまたは秋田キャンパス事務局の教務チームまでご連絡ください。

⑤ アンケート等への性別情報の記入

学内で実施するアンケートや調査等への性別情報の記入については、自由記入や任意記入が選択できるよう配慮し、周知に努めます。

(3) 学生生活

① 健康診断

健康診断の受け方などについて、個別対応を希望される方は、本荘キャンパスまたは秋田キャンパス事務局の学生チームに事前にご相談ください。

② 学生寮

本学の学生寮「清新寮」は、男女別の階に分かれており、トイレはフロア毎に設置、浴室は男女別に共用となっています。詳細については、本学のウェブサイトまたは学生便覧にてご確認ください。相談を希望される方は、大湯キャンパス事務局の総務・学生チームまでご連絡ください。

(4) 就職活動、インターンシップ等

就職活動、インターンシップ、その他進路選択等に関する相談については、本荘キャンパスまたは秋田キャンパス事務局のキャリア支援チームが、関係部署と連携し対応します。

(5) 留学

本荘キャンパス及び秋田キャンパス事務局の学生チームでは、海外留学プログラムに参加する学生を支援しています。受け入れ先によって環境や状況等が異なるため、留学を考えている学生でサポートを希望される方は、学生チーム（国際交流担当）にご相談ください。

(6) 施設・学内環境

① トイレ

本学では、誰でも利用できる多目的トイレを設置しています。相談を希望される方は、各キャンパス事務局の学生チームまでご連絡ください。

② 更衣室

更衣室については、本荘キャンパスの体育・課外活動棟と秋田キャンパスの体育施設棟に男女別にて設置しています。更衣室以外でも更衣ができるよう、多目的トイレへのフィッティングボード（着替え台）の設置などを検討していきます。

③ ロッカー室

ロッカー室については、秋田キャンパスの各学部棟及び大学院棟に男女別にて設置しています。相談を希望される方は、秋田キャンパス事務局の学生チームまでご連絡ください。

(7) 相談窓口

本学では、多様な性に関することを含め、学生の悩みや困りごとに対応する相談窓口として学生相談室を設置しています。本荘キャンパスと秋田キャンパスの学生相談室では、公認心理師・臨床心理士の資格をもつカウンセラーが相談に応じています。相談内容によっては、他の相談窓口を紹介し、連携して対応することもあります。事前に当事者の意向を確認した上で進めます。カウンセラーには

守秘義務がありますので、安心してご相談ください。なお、内容によっては事務局学生チーム、保健室、キャリアカウンセラーへ直接相談することも可能です。ハラスメントに関する苦情の申し出や相談に対応するため、ハラスメント対策室、ハラスメント相談員、学外相談窓口（弁護士）を設置しています。電話またはメールなどでご連絡ください。プライバシーや名誉、人権を尊重し、秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。連絡先については、学生便覧にてご確認ください。

3. 教職員の皆さんに向けて

(1) 氏名・性別情報

① 氏名の変更

自認する性に基づき、通称名の使用を希望される方は、各キャンパス事務局の総務チームにご相談ください。

② 性別の変更

戸籍上の性別が変更された場合は、性別情報の変更が可能です。各キャンパス事務局の総務チームまでご連絡ください。

③ 性別情報の取扱い

性別情報の取扱いについては、当事者が意図しない形で性別情報が公表されることがないように慎重に取り扱います。本学では、公立大学法人秋田県立大学個人情報保護規程及び公立大学法人秋田県立大学特定個人に関する取扱規程を定めており、個人情報の適正な取扱いを確保しています。

(2) 健康診断

健康診断の受け方などについては、個別対応を希望される方は、各キャンパス事務局の総務チームに事前にご相談ください。

(3) 施設・学内環境

① トイレ

本学では、誰でも利用できる多目的トイレを設置しています。相談を希望される方は、各キャンパス事務局の総務チームまでご連絡ください。

② 更衣室

更衣室以外でも更衣ができるよう、多目的トイレにフィッティングボード（着替え台）の設置などを検討していきます。

(4) 相談窓口

多様な性に関する困りごとについては、各キャンパス事務局の総務チームにご相談ください。

ハラスメントに関する苦情の申し出や相談に対応するため、ハラスメント対策

室、ハラスメント相談員、学外相談窓口（弁護士）を設置しています。電話またはメールなどでご連絡ください。プライバシーや名誉、人権を尊重し、秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。連絡先については、イントラネットにてご確認ください。

4. 基本的な用語について

多様な性についての基本的な用語を説明します。

- セクシャリティ (Sexuality)
性のあり方のこと。性に関する意識や行動。
- 「性的指向」(Sexual Orientation)
恋愛・性愛がどのような対象に向かうかということ（向かわない場合を含む）。
- 「性自認」(Gender Identity)
からだの性別に関わらず、自身の性別をどのように認識しているのかということ。心の性。
- SOGI (ソジ・ソギ)
「性的指向」(Sexual Orientation) と「性自認」(Gender Identity) の頭文字をまとめて、表現したもの。性的マイノリティもそうでない人も含めて、あらゆる人が何らかのSOGIのあり方をしています。
- SOGIハラスメント (ソジ・ソギ ハラスメント)
性的指向や性自認に関する嫌がらせなどのハラスメント全体を指す言葉。
- 生物学的性 (Sex)
出生時に生物学的特徴から割り当てられた性別。
- レズビアン(Lesbian)
性自認が女性で、性的指向が女性に向く人の総称。
- ゲイ(Gay)
性自認が男性で、性的指向が男性に向く人の総称。
- バイセクシュアル(Bisexual)
異性にも同性にも性的指向が向く可能性がある人の総称。
- トランスジェンダー(Transgender)
出生時に割り当てられた性別と性自認等が一致していない人の総称。
- クエスチョニング(Questioning)
自身の性自認や性的指向が明確ではない人。
- クィア(Queer)
規範的な性のあり方以外を包括する言葉。
- 性的マイノリティ
「レズビアン」「ゲイ」「バイセクシュアル」「トランスジェンダー」などの性のあり方が少数派の人々を広く表す総称。これらの4つの頭文字を並べたのがL G

BTという言葉です。性的マイノリティにはLGBT以外にも様々なあり方があり、「クエスチョニング」や「クィア」のQを付けてLGBTQ、さらに多様なあり方を示す+を加えたLGBTQ+等と表現されることがあります。

- カミングアウト(Coming Out)
自身の性的指向や性自認を表明すること。カミングアウトを強要することは、重篤なハラスメント行為に当たります。
- アウトイング(Outing)
本人の同意なく、ある人の性的指向や性自認について第三者に暴露すること。アウトイングは、たとえ善意から行ったことであっても、本人の尊厳を傷つけ、大きな精神的苦痛をもたらす重篤なハラスメント行為に当たります。
- アライ(Ally)
性的マイノリティの当事者を理解し支援する人たちのこと。
- Xジェンダー(X-gender)
性自認が男性・女性に二分できない人、男女の枠にとられない性のあり方の人。
- シスジェンダー(Cisgender)
出生時に割り当てられた性別と性自認等が一致している人。
- ホモセクシュアル(Homosexual)
同性に性的指向が向く人。
- ヘテロセクシュアル(Heterosexual)
異性に性的指向が向く人。
- パンセクシュアル(Pansexual)
相手の性的指向や性自認を問わない性的指向の人。
- アセクシュアル(Asexual)
性別に関わらず他人に性的魅力をほとんど、あるいは全く感じない人。
- アロマンティック(Aromantic)
性別に関わらず他人に対して恋愛的魅力をほとんど、あるいは全く感じない人。
- ノンバイナリー(Nonbinary)
男性・女性の性別に当てはまらない性のあり方。
- MtF(Male to Female)
男性として生まれ、性自認が女性の人。
- FtM(Female to Male)
女性として生まれ、性自認が男性の人。

以上